

関東 / 東海・北陸地区部会 共催 金沢研究会

研究会テーマ：「職業に必要な汎用的能力の育成方法について」

## 1. 趣旨説明：

近年、21世紀型スキルなど、これからの社会で万人に必要とされる汎用的な能力の検討が国を越えて進んでいて、職業資格取得にあたってこうした汎用的な能力が必要とされています。

他方で、日本の学校教育・職業教育でも、職業に必要な汎用的能力の育成が不可欠であると言われていています。しかし巷には様々な「〇〇」力が溢れていて、それらの実態や関連、価値が分かりにくくなっており、なおかつ、こうした能力を育成する具体的な方法も十分に発展・定着しているとは言い難い状況です。

今回の研究会は、「職業に必要な汎用的能力の育成方法」に焦点をあてて、各種の教育機関と企業での汎用的能力の育成を事例報告していただき、それに対する質疑討論を行うこととしています。その主要な目的は、それぞれの教育機関や企業が汎用的能力をどのように捉え、育成し、評価しているのかについて情報共有することです。次のような事項が報告されることが期待されます。

汎用的能力のとらえ方：能力の種類、定義、必要性など

汎用的能力の育成方法：活動を通じて汎用的能力を習得させようとするのか、個々の汎用的能力を明確にして講義や演習などを通じて習得させるのか。どのような活動や演習で、どのような能力を育成しようとしているのかなど

汎用的能力の評価：試験、行動観察、ポートフォリオ、自己評価など

## 2. 今後の展開

この研究会の最終的な目的は、汎用的能力を育成し評価する妥当な方法に関する情報を充実させ、情報提供することです。

汎用的な能力は時代に応じて変化するでしょうし、育成、評価の方法も1つの方法に限定されるものではないと思われます。したがってこの研究会は、汎用的な能力に関してどのような方法があり、それぞれどのような特徴をもっているのかを徐々に整理し、それを利用する方に情報提供できるよう継続的に活動を続けたいと考えています。

ご賛同いただける皆さんの積極的な参加を期待します。